

## 6 広報／社会貢献活動

### 社会に開かれた研究機関を目指して

先端科学技術の新領域開拓をミッションに掲げる先端研は、人間、社会に向かった対外的な発信を行い、その功績を還元することもミッションの一つであると考え、さまざまな活動を行っています。

#### 広報活動

##### ウェブサイト

<http://www.rast.u-tokyo.ac.jp>

セミナーやシンポジウムなどの告知、最新の研究成果のプレスリリースやメディア情報を随時、アップデートしています。大学院情報(工学系研究科先端学際工学専攻)も、こちらからご覧いただけます。



##### 冊子「先端研ニュース」

不定期に年3-4回発行される「先端研ニュース」では、研究者による「コラム」や「エッセイ」などの読み物を中心に掲載しています。すべての記事はウェブサイトからダウンロードできます。



##### セミナー・シンポジウム

先端研では不定期に、セミナーやシンポジウムが開催されています。その代表的なものは「インテリクチャル・カフェ」で、文字通り産学官連携のプラットフォームとして高い知的交流の場となっています(「先端研と産学連携」の項参照)。



##### キャンパス公開

年に一度、生産技術研究所と合同でキャンパス公開を実施しています。一般の方に研究所での活動を広く知っていただくことを目的に行っているもので、普段は立ち入れない研究施設内部を見学したり、最先端の研究動向を研究者自身から直接、聞ける機会となっています。



#### 社会貢献活動

##### DO-IT Japan

<http://doit-japan.org/>

2007年から毎夏、障害のある、あるいは病気を抱えた高校生・高卒者のための大学体験プログラム、DO-IT\* Japanを開催しています。全国から選抜された参加者は、5日間親元を離れて大学や企業の講義を受け、また他の参加者らと交流して大学進学や将来について考える時間を過ごします。参加者には障害に応じた支援機器が貸与され、夏のプログラム終了後もオンラインメンタリングを通じて進学等の相談をしたり、支援を受けたりすることができます。

\*DO-IT: Diversity, Opportunities, Internetworking and Technology



##### 高齢者転倒予防講座

一生の障害になりかねない高齢者の屋内外での転倒を予防するために、先端研教員が開発した機器を用いた転倒予防講座を実施しています。東京だけでなく、北海道や九州でも講座を行って高齢者のバランス感覚に関するデータを採取、その後の研究開発にもつなげています。



##### 小中高生向け研究室見学

通常の研究活動に支障を来さない範囲で研究室を公開したり、実験などを通して科学に親しんでもらえるよう理科教室を開催したりしています。2010年のキャンパス公開時には「光通信の秘密をさぐる」と「昆虫の脳と行動のしくみをさぐる」に多くの希望者が集まりました。



##### こまみどりプロジェクト

<http://komamidori.org>

豊かな駒場の四季折々の変化を地域の方などと一緒に楽しみ、大切にしていきたいという願いを込めて2009年3月にスタートしました。ワークショップなどを通して参加者の皆さまとこの歴史ある緑、新たに加わった緑と対話し、季節の変化を感じながら駒場の緑の物語を編んでいくものです。

